

## 単元

## 不定詞 〈It is ... to ~. / 疑問詞+不定詞〉

## ① It is ... (for —) to ~.

- ① It is easy **to speak** English. 英語を話すことは簡単です。  
 ② It is easy **for me to speak** English. わたしにとって英語を話すことは簡単です。

①②It is ... (for —) to ~. 「(—にとって[—が])~することは…だ」という意味を表す。Itはto以下を指す形式的な主語なので、「それは」と訳さない。

It is easy **to speak** English. = To speak English is easy. (英語を話すことは簡単です。)

\*Itは主部が長くなるのを避けるために用いられる。

●不定詞の意味上の主語 「—にとって[—が]」を加えるときは、〈**for —**〉をtoの前に置く。

It is easy **for me to speak** English. (わたしにとって英語を話すことは簡単です。)

「わたしにとって」

\*不定詞の意味上の主語は「わたし」

●It is ... **of — to ~**. It isの次がkind(親切な), foolish(愚かな), wise(賢明な), careless(不注意な)など「人の性質を表す形容詞」の場合は、〈for —〉のかわりに〈**of —**〉を使う。

It is **kind of you to help** me. (わたしを手伝ってくれてあなたは親切です。)

●It is ... (for —) to ~. でよく使う形容詞 次のような形容詞がよく使われる。

important(大切な) interesting(おもしろい) necessary(必要な) easy(やさしい)  
 hard(難しい) difficult(難しい) dangerous(危険な) impossible(不可能な) など。

## ② 疑問詞+不定詞

- ③ I didn't know **what to do**. わたしは何をしたらよいかわかりませんでした。  
 ④ My father showed me **how to swim**. 父はわたしに泳ぎ方を教えてくれました。

③④疑問詞+不定詞… 〈疑問詞+不定詞〉には次のような表現がある。

**how to ~** (～のしかた, ~する方法)

**what to ~** (何を～したらよいか)

**when to ~** (いつ～したらよいか)

**where to ~** (どこで[へ]～したらよいか)

**which to ~** (どちらを～したらよいか)

●〈疑問詞+不定詞〉と文型 〈疑問詞+不定詞〉は、文中で動詞の目的語になる。

《SVO》 I didn't know **what to do**. (わたしは何をしたらよいかわかりませんでした。)

主語 動詞 目的語

《SVOO》 My father showed me **how to swim**. (父はわたしに泳ぎ方を教えてくれました。)

主語 動詞 目的語 目的語

**注意** whatとwhichは後ろに名詞がきて、「どんな…を～したらよいか」「どちらの…を～したらよいか」という意味で用いることがある。

I don't know **what book to read**. (わたしはどんな本を読んだらよいかわかりません。)

Tell me **which way to go**. (どちらの道を行ったらよいかわたしに教えてください。)

## 基本問題

**1 It is ... (for —) to ~.** 次の日本語に合うように、空所に適語を書きなさい。

- (1) サッカーをすることはとても楽しい。  
 \_\_\_\_\_ is a lot of fun \_\_\_\_\_ play soccer.
- (2) 英語を勉強することは大切です。  
 \_\_\_\_\_ is important \_\_\_\_\_ study English.
- (3) 本を読むことはおもしろい。  
 \_\_\_\_\_ is interesting to \_\_\_\_\_ books.
- (4) テレビを見ることは楽しい。  
 \_\_\_\_\_ is fun to \_\_\_\_\_ TV.

**2 意味上の主語** 次の日本語に合うように、( )内から適するものを選び、空所に書きなさい。

- (1) ギターをひくことはわたしには難しい。  
 It is difficult ( to / for / of ) me to play the guitar. \_\_\_\_\_
- (2) 泳ぐことは彼には簡単です。  
 It is easy for ( he / his / him ) to swim. \_\_\_\_\_
- (3) ペンをわたしに貸してくれてあなたは親切です。  
 It is kind ( to / for / of ) you to lend me your pen. \_\_\_\_\_

**3 疑問詞+不定詞** 下線部に注意して、次の英文を日本語にしなさい。

- (1) I know how to cook.  
 わたしは( \_\_\_\_\_ )を知っています。
- (2) We don't know what to buy.  
 わたしたちは( \_\_\_\_\_ )わかりません。
- (3) Please tell me where to go.  
 ( \_\_\_\_\_ )わたしに教えてください。

**4 疑問詞+不定詞** 次の日本語に合うように、( )内の語を並べかえなさい。

- (1) 彼らはいつあなたを訪問したらよいかわかっています。  
 They know ( to / you / visit / when ).  
 They know \_\_\_\_\_ .
- (2) 彼女はどちらのかばんを買ったらよいかわかりませんでした。  
 She didn't know ( bag / to / which / buy ).  
 She didn't know \_\_\_\_\_ .
- (3) 次に何をしたらよいかわたしたちに教えてください。  
 Please tell ( do / what / us / to ) next.  
 Please tell \_\_\_\_\_ next.